

オフ・ブロードウェイで大ヒットした体感型ドラムエンタテインメント!  
ノンストップの80分! あなたはもう体感したか!!

客席全員でジェンベを  
叩いて叩いて叩きまくれ!



ドラムストラック

# drumstruck

2014年

8/2

Created and Directed by Kathy-Jo Ross and Warren Lieberman  
Original Off-Broadway Stage production by Dodger Theatricals

13:15開場  
14:00開演

iichiko 総合文化センター iichiko グランシアタ

S席 4,000円 A席 3,000円  
B席 2,000円

チケット  
好評発売中

※U25割引 全席種半額 (25歳以下対象)、3歳以上有料、入場制限なし

### チケット取扱

- iichiko総合文化センター ホームページ〈インターネット購入〉
- iichiko総合文化センター 1階インフォメーション ☎097-533-4006
- ローソンチケット (Lコード: 86024) ☎0570-084-008
- チケットぴあ (Pコード: 436-896) ☎0570-02-9999
- トキハ会館 3階プレイガイド ☎097-538-3111
- 中央町プレイガイド ビートパワー ☎097-538-1386
- 別府エトウ南海堂 ☎0977-22-0827
- セブン-イレブン〈店内マルチコピー機セブンチケットボタンより〉

【主催】大分県芸術文化ゾーン創造プロジェクト実行委員会

【助成】文化庁 【特別協賛】三和酒類株式会社

【後援】南アフリカ共和国大使館、南アフリカ観光局、大分県芸術文化振興会議、大分合同新聞社、TOS テレビ大分

【協力】ドラムサークルファシリテーター協会

【企画制作・招聘】ホリプロ

【問合せ】(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団

大分市高砂町 2-33 TEL: 097-533-4004

iichiko総合文化センター 検索

ジェンベ叩くの  
めっちゃ  
楽しいで〜

オフィシャルサポーター  
やしろ優

※本公演にやしろ優さんは出演しません。



劇場に足を踏み入ると、

目を奪うのは客席じゅうを埋め尽くすアフリカンドラム!

このショーの一番のアツいポイントは、観客全員参加型ということ。なんと、観客全員が自分専用のジェンベ(アフリカンドラム)を持ち、

ステージ上のパフォーマーと一緒に叩く

超インタラクティブなエンタテインメントなのだ!

**リズムのパワーを体感しよう!**  
**感動と興奮の祝祭空間がここにある!!**

## 「メチャメチャ楽しいのになぜか泣けて来た」

オフ・ブロードウェイの観客をも魅了した、アドレナリン出っぱなし、ノンストップの80分!

ジェンベのリズムと振動に会場全体が包み込まれ、いつしかステージと客席の間の言葉の壁も文化の壁も取り払われていく。日本中で10万人が熱狂した、ここでしかできない感動体験をあなたも是非!

## 世界初のインタラクティブ・ドラムエンターテインメント “ドラムストラック”へようこそ

『ドラムストラック』は、ジェンベなどアフリカの伝統的な打楽器によるパフォーマンス・アートです。南アフリカのヨハネスブルグで生まれ、オーストラリア、中国などを経て2005年にはショービジネスの本場ニューヨークのオフ・ブロードウェイに進出。「ストンプ」「ブルーマン」の人気を越える演目として大きな注目を浴び、18ヶ月にわたるロングラン公演を達成しました。

劇場に足を踏み入れた瞬間に目に飛び込んで来るのは、全ての客席に置かれたアフリカンドラム。観客の一人ひとりにドラムが一個ずつ用意され、出演者たちと一緒にパフォーマンスに参加できるというのが、『ドラムストラック』の大きな特徴の一つです。

極彩色の民族衣装に身を包んだキャストの鍛え上げられた肉体から繰り出されるドラムパフォーマンスは、猛々しくも優雅なダンス、そしてつややかで力強い歌とあいまって、人間技とは思えないほどのスピード感と躍動感に溢れ、観客を圧倒します。

見慣れない楽器を手にして最初は戸惑っていた観客たちも、いつしか我を忘れるほどドラム叩きに夢中になり、キャストと一体化してこの舞台に参加した充実感と幸福感に包まれるのです。

2008～2013年夏の公演は連日SOLDOUTの大盛況。リピーターが続出する人気の秘密はなんとこれも理屈抜き楽しさ!日本ツアーはついに7年目に突入します。アドレナリン出っ放し、大脳の奥深くを刺激するスペクタクル、『ドラムストラック』にご期待ください。

『ドラムストラック』は  
お客さんもステージと  
一緒にジェンベを叩ける  
参加型のエンタテインメント!  
お友達・家族・カップルで  
一緒にジェンベを  
叩いて夏の思い出を  
作っちゃって～



## こんな人にオススメ!「ドラムストラック」

### 1.ファミリー、キッズ

音楽は言葉の要らない最もシンプルかつ効果的なコミュニケーションツールです。しかも、ドラムストラックでは、受身に聴くだけでなく、自らが進んで参加するユニークな体験型のショー。

加えて、ドラムは叩くという最も原始的な行為から発祥した楽器ですから、複雑な音楽の知識は一切無用。多くの小さなお子様も飽きることなく最後まで楽しんでくれますので、ママも安心!ステージ上のキャストのリードに従っていれば、ショーが終わる頃には、すっかり一人前のドラマーに変身していることでしょう。家族でこの体験を共有すれば、素晴らしい思い出として残るに違いありません。

### 2.ちょっとお疲れ気味の現代人

心に影響し、人を元気にするとして最近注目を浴びている脳内物質、セロトニン。これが分泌されると、集中力や意欲が高まり、他人に共感できるようになるなど、精神的な効果ばかりでなく、自律神経が活発になり体調も良くなると言われています。

セロトニンが活性化される要因として考えられているのは、リズム性の運動、太陽の光、人と人との触れ合いの3つ。みんなが集まってドラムを叩くという行為は、まさにセロトニン活性化にうってつけなのです。

ポイントは何かを目指して上手くなるうとするよりも、気分よく楽しく周囲の人との共鳴を感じることに。そうすれば、知らず知らずのうちに心も癒され、生き生きと元気になるはずですよ。

### 3.そしてすべての音楽ファン

90年代にジェンベというドラムストラックで使われる打楽器が日本でもブームとなり、その勢いはいまだ衰えを見せていません。至るところでワークショップが行われたり、公園や広場でジェンベを叩くグループを見かけることも少なくなく、その愛好家人口は数万人も言われています。

もちろん初めてアフリカの楽器に触れるという人にも、理屈抜きに魂が揺さぶられる、そんな音楽の原点とも言うべき体験が、ここでは待っています。ドラムストラックは、様々なパフォーマンス・アートのしるぎを削るブロードウェイの観客を納得させた、プリミティブでありながら現代人にも十分通じる画期的なショーなのです。